

学年通信

令和 2 年 9 月 2 日 (水)

三者懇談ありがとうございました！

三者懇談が無事に終わりました。生徒の皆さんは、中学校生活初めての通知表を見て、どのようなことを感じましたか。自分の取組を振り返り、がんばったことや改善すべきことを見つけ、さらなる努力につなげてほしいと思います。

保護者の皆様、お忙しい中、お時間をつくっていただき、誠にありがとうございました。皆様との協力体制を確認でき、改めて心強さを感じました。2学期も生徒の成長をともに支援していけるよう力を尽くしていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

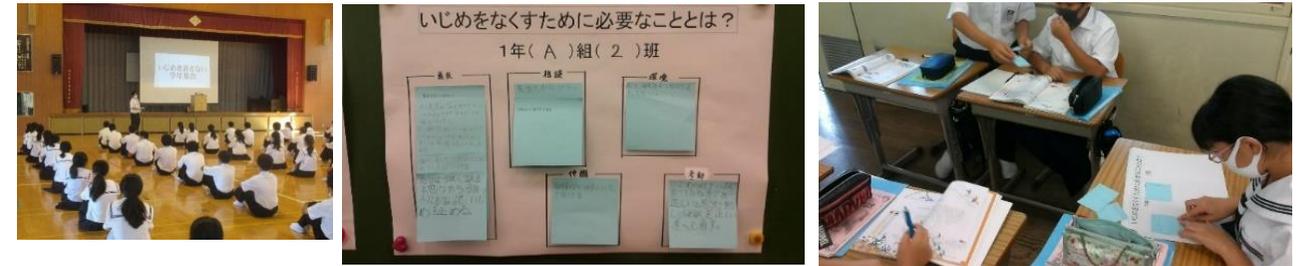
2学期が始まりました

昨日の1校時、2学期の始業式が放送で行われました。校長先生は、「人間は、努力した結果や頑張る過程での充実感を楽しいと感じることができます。生徒の皆さんには、学習や部活動など、中学生の今だからできること、今しかできないことに全力で取り組んで楽しさを味わってほしいと思います。2学期は、体育館が工事で使用できないため、生徒の皆さんには、申し訳なく思います。生徒の皆さんにもアイデアをいただきながら、例年とは違う2学期の行事を創り上げていけたらと考えています。また新型コロナウイルス感染拡大にあたり、不安なことも多いと思いますが、お互いに思いやりの心、優しい心遣い、協力することを大切にし、『楽しい』2学期にみんなの力でいきましょう。」と話されました。2学期は、1年生にとって、中学生としてさらに成長する大切な学期です。目標を明確に設定し、日々の努力を大切にして、自分を成長させていきましょう。

誰もが安心して過ごせる集団になるために

最近、一年生の間で、友だちの心を傷つけるような冗談を言ったり、友だちの気持ちを考えずにからかったりすることが見られるようになりました。生徒の皆さんに、自分の生活を見直してもらうために、8月27日(木)の朝、学年集会を行いました。生徒指導主事の平原先生が、「軽い冗談でも人の心を深く傷つけることがある。初めは一人一人の関係でも、複数で一人を攻め立てることにつながり、いじめに発展することがある。一人一人がいじめを身近なことととらえ、つらい気持ちや悲しい気持ちを抱いている友だちに気づき、行動を起こしていくことが大切」と話されました。集会後のアンケートでは、「傷ついている友だちを見て見ぬふりをするのではなく、やさしく声をかけていこうと思った」「からかっている人を注意することは難しくても、先生や大人に相談することによって、傷つく人を助けることにつながるのだと思う」と自分のこととして真剣に考え、何をすべきなのか具体的に書いていました。

また道徳科の授業では、「さかなのなみだ」という資料で、いじめについて考えを深めました。「いじめをなくすために、自分にできることは何か」という問いについて、班で一人一人の考えを交流しました。日常生活でも、友だちの声に耳を傾け、自分の言動を省みて、誰もが安心して過ごせる学級をつくってほしいと思います。



防災新聞が完成しました!!

1学期、総合的な学習の時間で、尾道の地形や起こりうる自然災害について、班ごとに調べ、班で1枚の大きな新聞をつくりました。8月18日に各教室に展示し、生徒全員で見て回り、互いの良いところをワークシートに記入していきました。どの新聞も工夫されており、素晴らしい作品に仕上がっていました。2学期は、福祉体験活動で高齢者や障害を持った人の視点で、防災についての考えをさらに深めていきます。



■ 9・10月の行事予定 ■

9月

2日(水) 校内研修

30日(水) 福祉体験活動1日目

10月

1日(木) 授業参観日

3・4日(土・日) 尾道市秋季大会

5日(月) 福祉体験活動2日目

12・13日(月・火) 2学期中間試験

17日(土) 尾道市駅伝大会